

**政策 04 都市基盤に関する政策**

**施策 02 道路の整備**

**あるべき姿**

生活道路や幹線道路の整備により、安全性・利便性が向上します。

**施策の成果状況と評価**

指標	幹線道路の整備に関する満足度 (%)	基準値 (H27)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R03)	対基準値
		【道路課】	79.6	75.7	82.0	82.0
評価	(状況) 幹線道路の整備に関する満足度は、基準値(79.6%)と比較して、2.4ポイント向上し、前年度と比較しても6.3ポイント向上し、目標値に達しました。					☀️ (向上)
	(要因) 地域間を結ぶ幹線道路整備の推進によって交通の安全性・利便性の向上が評価されたことが挙げられます。今後も本市中心市街地へのアクセスが重要になることから、引き続き三谷橋大間線などの整備に取り組んでいきます。					☀️ (向上)
						目標達成度 🏰 (達成)

指標	生活道路の整備に関する満足度 (%)	基準値 (H27)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R03)	対基準値
		【道路課】	68.8	68	74	72.0
評価	(状況) 生活道路の整備に関する満足度は、基準値(68.8%)と比較して、5.2ポイント向上し、前年度と比較しても6.0ポイント向上し、目標値に達しました。					☀️ (向上)
	(要因) 生活道路整備の推進によって、より安全で安心して利用できる道路整備が評価されたことが挙げられます。今後も生活道路の整備については、鴻巣市道路等整備箇所評価検討委員会に諮り、生活道路の整備に努めます。					☀️ (向上)
						目標達成度 🏰 (達成)

# 基本事業の成果状況と評価

## 基本事業01 生活道路の整備

指標	生活道路改良延長 (m)	基準値 (H27)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R03)	対基準値
		【道路課】	3,078	2,180	2,416	3,000
評価	(状況) 生活道路改良延長は、昨年度の実績を上回り、生活道路の整備は着実に実施されていると考えられますが、成果目標値(3,000m)には達していませんでした。					対前年度
	(要因) 道路幅員の広い幹線道路の整備件数が減り、道路幅員が狭い生活道路の整備件数が増えたことで、工事の施工延長の増加が図れたことが挙げられます。今後も目標値を目指し、市民生活に密接な生活道路の整備を推進いたします。					☀ (向上)
						目標達成度
						■ (中)

## 基本事業02 都市計画道路、幹線道路の整備

指標	都市計画道路整備延長【累計】 (km)	基準値 (H27)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R03)	対基準値
		【道路課】	38.37	38.75	38.75	39.15
評価	(状況) 令和元年度は都市計画事業における工事は施工されませんでした。都市計画事業における三谷橋大間線(2期工事)整備事業は、計画的に行われており、目標値に向け着実に整備が進んでいます。今後も、三谷橋大間線(2期工事)整備事業の用地買収、街路築造工事を進め、事業の推進に努めます。					対前年度
						☁ (横ばい)
						目標達成度
						■ (中)

## 基本事業02 都市計画道路、幹線道路の整備

指標	幹線道路整備延長【累計】 (km)	基準値 (H27)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R03)	対基準値
		【道路課】	121.9	125.3	125.9	122.9
評価	(状況) 幹線道路の整備も生活道路と同様に、鴻巣市道路等整備箇所評価検討委員会にて工事箇所を評価し、優先順位に基づき、工事を実施しています。前年度より整備対象路線が減ったことで、整備延長は減少しましたが、成果は横ばいと判断しています。					対前年度
	(要因) 道路幅員の広い幹線道路の整備は多額な費用を要するため、より早期の効果実現に向け、予算配分を手厚くする等で目標値を達成しており、現状は工事が必要な箇所の選択と集中が図られた結果と考えています。					☁ (横ばい)
						目標達成度
						🏰 (達成)

## 基本事業03 市が管理する道路の維持管理

指標	道路維持管理上の事故件数 (件)	基準値 (H27)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R03)	対基準値
		【道路課】	6	2	1	0
評価	(状況) 道路維持管理上の事故件数は、基準値(6件)と比較して、83.3%減少しています。					対前年度
	(要因) この成果の要因として、道路パトロール等の強化により危険箇所の早期発見及び修繕を実施したことが挙げられます。今後も引き続き道路の安全な維持管理に努め、事故抑制を目指します。					☀ (向上)
						目標達成度
						■ (低)

**基本事業03 市が管理する道路の維持管理**

指標	道路苦情に対する対応件数割合（％）	基準値 (H27)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R03)	対 基準値
		【道路課】	87.7	81.1	79.9	100.0
評価	<p>(状況) 道路苦情に対する対応件数割合は、基準値(87.7%)と比較して、7.8ポイント減少しました。</p> <p>(要因) 道路維持管理に関する要望・苦情等を市民から受け付け、現場確認のうえ対応していますが、道路の老朽化により修繕箇所が増加するとともに市民からの要望も増加・多様化し、対応しきれていないことが挙げられます。今後も苦情件数の増加が考えられますが、安全に通行できる道路機能の確保を目指し対応していきます。</p>					対 前年度 ☂ (低下)  目 標 達 成 度  ■ (低)